

設甲の1

設 計 書 用 紙

第 号

令和7年度

事 業 名

古黒部国道線改良工事 請負 設計書

課 長

係 長

設 計

精 算 (副主務)

設 甲 の 2

設 計 書 用 紙

工 事 名	古黒部国道線改良工事	施 工 箇 所	入善町 古黒部 地内
路 線 名 等	古黒部国道線	種 別	補 助 (国 ・ 県) ・ 町 単
工 事 概 要	施工延長 L = 18.00 m ・ L型擁壁 (H3000) L=5.00 m ・ 舗装工 (AC20FA, t=5cm) A=103.20 m ² ・ その他 1.0式		
予 定 工 期			
予 算 科 目			
設 計 金 額 (請 負 工 事) 消 費 税 相 当 額 含 む			
内 訳		補 助 事 業 分	円
		単 独 事 業 分	円

古黒部国線改良工事 特記仕様書

第1条 (一般)

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和6年10月」第1編共通編1-1-1-2第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 (現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間)

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
 - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によるものとする。

第3条 (アスファルト混合物)

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物(バージン材)を使用してもよい。

第4条 (鉄筋コンクリート用棒鋼)

JIS 製品以外のもを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「JIS 製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験成績書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS 製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第5条 (コンクリート配合)

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	40	65		BB	基礎コンクリート

第6条 (生コンクリートの水セメント比)

コンクリートの水セメント比は、第5条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 (安全管理)

工事期間中は安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視・点検・連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第8条 (安全教育・訓練の実施)

- (1) 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。
- (2) 実施項目について、共通仕様書 1-1-5 施工計画書の記載事項として「(4)安全管理」に含め、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- (3) 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求が合った場合は直ちに提示しなければならない。

第9条 (産業廃棄物の適正処分)

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第10条 (施工機械)

1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械使用要領に基づき国土交通省（旧建設省）で指定された建設機械を使用するものとする。
なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等にみなすものとする。

機 種	備 考
<ul style="list-style-type: none">● バックホウ● トラクタショベル（車輪式）● ブルドーザー● 発動発電機（可搬式）● 空気圧縮機（可搬式）● 油圧ユニット類 <p>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。</p> <p>：油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーションドリル・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機</p> <ul style="list-style-type: none">● ローラ類 <p>[ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ]</p> <ul style="list-style-type: none">● ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5KW以上 260KW以下）を搭載した建設機械を対象とする。

2. 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（共通仕様書 1-1-5 施工計画書(5)指定機械）の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。
また、「指定ラベル」が確認出来る工事写真を提出するものとする。
なお、排出ガス対策型建設機械を使用しない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りでない。

第11条 (建設発生土)

本工事から発生する残土については、指定処分とする。

第12条 (建設リサイクル法の対象建設工事)

- 1) 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2) 請負者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明

するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

3) 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

(1)分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	(1)仮設	仮設工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(2)土工	土工事	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(3)基礎	基礎工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(4)本体構造	本体構造の工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(5)本体付属品	本体付属品の工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	(6)その他 ()	その他の工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

(2)再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊(無筋)	—
コンクリート塊(有筋)	—
アスファルト塊	5.16m ³

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破碎するものとする。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1 [再生資源利用計画書（実施書）]及び様式 2 [再生資源利用促進計画書（実施書）]を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5) 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 13 条 （再生材の利用（基礎砕石及び裏込材等））

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 質	使 用 箇 所
擁壁工	RC-40	基礎砕石

第14条 (再生材の利用 (下層路盤材))

下層路盤材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準 (案)」に基づくものとする。ただし、修正CBRは30%以上とする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ、新材に変更できるものとする。

第15条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第16条 工事書類の簡素化の試行について

- (1) 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- (2) 試行は、工事書類の簡素化試行要領(案) (平成30年4月富山県土木部) に基づき実施するものとする。
- (3) これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第17条 週休2日工事 (発注者指定型 (現場閉所))

1. 本工事は、週単位の週休2日 (土日完全週休2日の現場閉所) に取り組むこととする。
2. 工事の実施にあたっては、富山県『「週休2日工事」試行要領 (令和7年4月 富山県土木部)』中「4.1 発注者指定型 (現場閉所) の場合」に準拠するものとする。ただし、「【4.1.3 工事完成後】」は適用しない。

第18条 鉄道事業者との協議について

受注者は、軌道内又は、軌道敷に近接して土木作業を施工する場合で、列車運転及び旅客公衆に危害を及ぼすおそれがあるときは、あらかじめ鉄道事業者 (あいの風とやま鉄道) と協議して、詳細な施工計画及び事故防止対策を作成、提出し、協議書・覚書等を取り交わすこととする。

第19条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

古黒部国道線改良工事

工種	規格	数量計算	単位	数量
道路改良				
道路土工				
掘削工				
掘削				
掘削	土砂	$1.00 \times 6.00 = 6.00$	m3	6
残土処理工				
残土等処分				
土砂等運搬	土砂	$73.20 + 6.00 - 51.00 / 0.9 = 22.53$	m3	23
整地	残土受入地での処理	$73.20 + 6.00 - 51.00 / 0.9 = 22.53$	m3	23
擁壁工				
作業土工				
床掘り				
床掘り	小規模	$12.20 \times 6.00 = 73.20$	m3	73
埋戻し				
埋戻し	小規模	$8.50 \times 6.00 = 51.00$	m3	51
プレキャスト擁壁工				
プレキャスト擁壁				
プレキャスト擁壁設置	H3000	5.00	m	5
構造物撤去工				
舗装版切断				
舗装版切断	アスファルト	$3.20 \times 2 + 6.00 + 7.00 \times 2 = 26.40$	m	26
舗装版破砕				
舗装版破砕	アスファルト 10cm以下	$3.20 \times 6.00 + 7.00 \times 12.00 = 103.20$	m2	103
運搬処理工				
殻運搬				
殻運搬	アスファルト	$103.20 \times 0.05 = 5.16$	m3	5
舗装切断排水運搬費	2t	1.0	式	1
殻処分				
※処分費等※				
アスファルト廃材処理費;掘削	黒部市若栗地内	$103.20 \times 0.05 = 5.16$	m3	5
As舗装切断排水	富山市八尾町田中	1.0	m3	1

古黒部国道線改良工事

工種	規格	数量計算	単位	数量
舗装				
舗装工				
アスファルト舗装工				
下層路盤(車道・路肩部)				
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40 t=20cm	$3.20*6.00+7.00*12.00=103.20$	m2	103
上層路盤(車道・路肩部)				
上層路盤(車道・路肩部)	M-40 t=15cm	$3.20*6.00+7.00*12.00=103.20$	m2	103
表層工				
表層工	t=5cm 密粒度AC20FA	$3.20*6.00+7.00*12.00=103.20$	m2	103
防護柵工				
路肩防護柵工				
ガードレール				
ガードレール設置工	Gr-C-4E 土中建込	1.00	式	1
区画線工				
区画線工				
溶融式区画線				
区画線工(溶融式・手動)	実線 15cm	500.0	m	500
区画線工(溶融式・手動)	停止線 45cm	6.0	m	6
仮設工				
交通管理工				
交通誘導警備員				
交通誘導警備員		1.0	式	1
安全費				
工事管理者	JR西日本工事等 従事者資格認定者	10.0	人	10
列車見張員	JR西日本工事等 従事者資格認定者	10.0	人	10
重機誘導員	JR西日本工事等 従事者資格認定者	10.0	人	10
列車ダイヤ作成		10.0	日	10
事故防止・施工計画書作成		1.0	式	1
事故防止施行打合せ		4.00	回	4

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0001 入善町役場 実施設計書 当初 0 1 実施単価 11 入善地区 0-07.04.01(0) 1 公共		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	当 世 代 40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 26 週単位(R7~) 10	前 世 代	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費									X1000	
道路改良									Y1601	
舗装	1			式					工種 第0001号表	
									Y1602	
	1			式					工種 第0005号表	
直接工事費										
安全費									Z0009	
				式						
工事監理者 JR西日本工事等従事者資格認定者 10日間 見積り	1			式					W0001	
列車見張員 JR西日本工事等従事者資格認定者 10日間 見積り	1			式					W0002	
重機誘導員 JR西日本工事等従事者資格認定者 10日間 見積り	1			式					W0003	
列車ダイヤ作成 JR西日本工事等従事者資格認定者 10日間 見積り	1			式					W0003	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
事故防止・施工計画書作成 現地調査・覚書作成含み						W0004
見積り	1		式			
事故防止施工打合せ						W0004
見積り	4		回			
共通仮設費 (率分)						
			式			
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
			式			
現場管理費計						
工事原価						
一般管理費等						
			式			

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格							
消費税等相当額				式			
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税等相当額計				式			
請負対象工事費計							

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路土工					Y260103
	1	式			工種 第0002号表
擁壁工					Y260106
	1	式			工種 第0003号表
構造物撤去工					Y260112
	1	式			工種 第0004号表
単位当り	1	式			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削工					Y36010301
掘削					Y4601030104
掘削 土砂 小規模		式			SP2001 0 A=1, B=5, E=7
残土処理工	6	m3			施工 第0-0001号表 Y36010305
土砂等運搬					Y4601030105
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		式			SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, M=3
整地 残土受入れ地での処理	23	m3			施工 第0-0002号表
	23	m3			SP2003 0 A=1 施工 第0-0003号表
単位当り	1	式			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工					Y36010601
床掘り					Y4601060101
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	73	m3			SP2010 0 A=1, B=5 施工 第0-0004号表
埋戻し					Y4601060102
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂	51	m3			SP2014 0 A=5, B=1 施工 第0-0005号表
プレキャスト擁壁工					Y36010605
プレキャスト擁壁					Y4601060501
プレキャスト擁壁設置 プレキャスト擁壁高さ 2.0mを超え3.5m以下 基礎碎石 有り	5	m			SP2054 0 A=3, B=1, C=1, E=14 施工 第0-0006号表
単位当り	1	式			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y36011202
舗装版切断					Y4601120216
舗装版切断 アスファルト舗装版		式			SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	26	m			施工 第0-0007号表
舗装版破碎					Y4601120202
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し		式			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	103	m2			施工 第0-0008号表
運搬処理工					Y36011217
殻運搬					Y4601121701
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		式			SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=4
	5	m3			施工 第0-0009号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬					S5099 0 A=1, B=0.05, C=30, E=57, F=1
	1	式			施工 第0-0010号表

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備	考
殻処分						Y4601121703	
			式				
処分費等						#0044	
アスファルト廃材処理費						TAK45	0
	5		m3				
As舗装切断排水						TAC02	0
	1		m3				
単位当り							
	1		式				

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y260202
	1	式			工種 第0006号表
防護柵工					Y260204
	1	式			工種 第0007号表
区画線工					Y260211
	1	式			工種 第0008号表
仮設工					Y260113
	1	式			工種 第0009号表
単位当り	1	式			

工種・施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備	考
アスファルト舗装工						Y36020203	
下層路盤(車道・路肩部)						Y4602020301	
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm			式			SP4002 0 A=200, B=1, C=3	
	103		m2			施工 第0-0011号表	
上層路盤(車道・路肩部)						Y4602020302	
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm			式			SP4004 0 A=2, D=150, E=1, H=2, J=1	
	103		m2			施工 第0-0012号表	
表層(車道・路肩部)						Y4602020304	
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm			式			SP4007 0 A=4, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1, N=2	
	103		m2			施工 第0-0013号表	
単位当り							
	1		式				

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路側防護柵工					Y36020401
ガードレール					Y4602040101
ガードレール設置工 Gr-C-4E		式			V0010 0
	1	式			施工 第0-0014号表
単位当り					
	1	式			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y36020601
融融式区画線					Y4602060101
区画線工 (融融式・手動) 実線 15cm		式			SS002 0 A=1, B=1, C=1, G=1, J=1
	500	m			施工 第0-0015号表
区画線工 (融融式・手動) 実線 45cm		式			SS002 0 A=1, B=1, C=4, G=1, J=1
	6	m			施工 第0-0016号表
単位当り					
	1	式			

施工内訳表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名称] 掘削 [規格1] 土砂		[規格2] 小規模		1	m3	当り
機械構成比: 27.26%		労務構成比: 61.70%		材料構成比: 11.04%		市場単価構成比: 0.00%
標準単価:		標準単価:		標準単価:		1,212.3
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
バックホウ	27.26%		バックホウ		MHH107	
特殊運転手	61.70%		運転手(特殊) 東京単価		R2002	
軽油 (パトロール)	11.04%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)			

施工内訳表

SP2002

施工 第0-0002号表

[名称] 土砂等運搬		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り			
[規格1] 小規模		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)							
機械構成比:	24.45%	労務構成比:	63.42%	材料構成比:	12.13%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	1,059.9
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考		
ダンプトラック		24.45%		ダンプトラック			M1331		
一般運転手		63.42%		運転手(一般) 東京単価			R2015		
軽油 (パトロール)		12.13%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002		
積算単価				積算単価			EP001		
A=2	小規模			B=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)				
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し				
M=3	1.5km以下								

施工内訳表

SP2003

施工 第0-0003号表

[名称] 整地		[規格1] 残土受入れ地での処理		[規格2]	
機械構成比: 23.13%		労務構成比: 51.64%		材料構成比: 25.23%	
				市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
					標準単価: 123.38
バックホウ賃料		23.13%		バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	T7279
特殊運転手		51.64%		運転手(特殊) 東京単価	R2002
軽油 (パトロール)		25.23%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1	残土受入れ地での処理			D=1	割引有り(バックホウ山0.8m ³)

施工内訳表

SP2010

施工 第0-0004号表

[名称] 床掘り		[規格1] 土砂		[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		1	m3	当り
機械構成比: 19.87%		労務構成比: 72.99%		材料構成比: 7.14%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,170.7
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
バックホウ			19.87%		バックホウ			MHH130
特殊運転手			39.96%		運転手(特殊) 東京単価			R2002
普通作業員			33.03%		普通作業員 東京単価			R2006
軽油 (パトロール)			7.14%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002
積算単価					積算単価			EP001
A=1 土砂					B=5 上記以外(小規模)			

施工内訳表

SP2014

施工 第0-0005号表

[名称] 埋戻し		[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)		[規格2] 土砂		1	m3	当り
機械構成比: 9.48%		労務構成比: 86.47%		材料構成比: 4.05%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 3,871.1
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
バックホウ	8.90%		バックホウ		MHH130			
ランマ	0.58%		タンパ及びランマ		M1232			
普通作業員	49.42%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	19.17%		特殊作業員 東京単価		R2005			
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
軽油 (パトロール)	3.20%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002			
ガソリン JIS2号レギュラ	0.85%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004			
積算単価			積算単価		EP001			
A=5	上記以外(小規模)		B=1	土砂				

施工内訳表

SP2054

施工 第0-0006号表

[名称] プレキャスト擁壁設置		[規格1] プレキャスト擁壁高さ 2.0mを超え3.5m以下		[規格2] 基礎砕石 有り		1	m	当り
機械構成比: 5.53%		労務構成比: 13.36%		材料構成比: 81.11%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 82,627
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
ラフテレーンクレーン賃料	2.35%		ラフテレーンクレーン 東京単価 [油圧伸縮ジブ型] 25t吊		T7086			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
普通作業員	2.62%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	1.59%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
特殊作業員	1.47%		特殊作業員 東京単価		R2005			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
コンクリートL型擁壁(B)(富山県サイクル認定) H=3.0m	81.11%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 東京単価 宅認(q=10kN/m ²)2500型(L=2.0m)		T6115			
積算単価			積算単価		EP001			
A=3 C=1 E=14	2.0mを超え3.5m以下 均しコンクリート 有り Bタイプ H=3.0m		B=1 D=1 H=1	基礎砕石 有り ラフテレーンクレーン賃料補正係数 割引有り (ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t)				

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0007号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 15.42%		労務構成比: 57.13%		材料構成比: 27.45%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 673.26
代表機材規格			構成比	単価	代表機材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター			10.49%		コンクリートカッター			M2001
その他(機械)					その他(機械)			EK009
特殊作業員			19.60%		特殊作業員 東京単価			R2005
土木一般世話役 一般施工			10.55%		土木一般世話役 東京単価			R2008
普通作業員			8.73%		普通作業員 東京単価			R2006
その他(労務)					その他(労務)			ER009
ダイヤモンドブレード 径45cm			23.29%		コンクリートカッター (ブレード) 東京単価 径18インチ			T3670
ガソリン JIS2号レギュラ			2.83%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004
その他(材料)					その他(材料)			EZ009
積算単価					積算単価			EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用				B=1	15cm以下		

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0008号表

[名称] 舗装版破碎			[規格2] 障害等 無し		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比: 13.49%		労務構成比: 80.49%		材料構成比: 6.02%	
				市場単価構成比: 0.00%	
				標準単価: 207.06	
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(13.49%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
土木一般世話役 一般施工	28.91%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	27.69%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	23.89%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	6.02%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版			B=1 障害等 無し		
C=1 騒音振動対策 不要			D=4 15cm以下		
F=1 積込作業 有り			H=1 割引有り (バックホウ 後方超小旋回 山0.45m3)		

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0009号表

[名称] 殻運搬		[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		1	m3	当り
機械構成比: 44.95%		労務構成比: 38.97%		材料構成比: 16.08%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,839.5
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック			44.95%		ダンプトラック			M1450
一般運転手			38.97%		運転手(一般) 東京単価			R2015
軽油 (パトロール)			16.08%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002
積算単価					積算単価			EP001
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し				B=3 J=4	機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 6.5km以下		

施工内訳表

SP4002

施工 第0-0011号表

[名称] 下層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚200mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 4.67%		労務構成比: 15.69%		材料構成比: 79.64%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,202.1
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
モータグレーダ	1.87%		モータグレーダ		MHH601			
マカダムローラ	1.48%		マカダムローラ		MHH705			
タイヤローラ賃料	0.48%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
特殊作業員	2.44%		特殊作業員 東京単価		R2005			
普通作業員	2.38%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	0.72%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
再生砕石 RC-40	78.02%		クラッシュラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm		T4090			
軽油 (パトロール)	1.33%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002			

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0012号表

[名称] 上層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚150mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 9.88%		労務構成比: 33.13%		材料構成比: 56.99%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 569.67
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
モータグレーダ		3.96%		モータグレーダ			MHH601	
マカダムローラ		3.13%		マカダムローラ			MHH705	
タイヤローラ賃料		1.01%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t			T7390	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊運転手		15.46%		運転手(特殊) 東京単価			R2002	
特殊作業員		5.15%		特殊作業員 東京単価			R2005	
普通作業員		5.03%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		1.52%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
粒調碎石 M40		53.57%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm			T4051	
軽油 (パトロール)		2.81%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002	

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0012号表

[名称] 上層路盤 (車道・路肩部)			[規格2]		
[規格1] 全仕上り厚150mm			1 m2 当り		
機械構成比: 9.88%	労務構成比: 33.13%	材料構成比: 56.99%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	569.67
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 粒度調整碎石			D=150 全仕上り厚 (mm)		
E=1 1層施工			H=2 粒度調整碎石 M-40		
J=1 全ての費用			N=1 割引有り (タイヤロー 普通型 質量8~20t)		

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0013号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		
機械構成比: 1.35%		労務構成比: 9.47%		材料構成比: 89.18%		
				市場単価構成比: 0.00%		
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	0.87%			アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		T7249
タイヤローラ賃料	0.13%			タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390
ロードローラ 質量10~12t	0.13%			ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
その他(機械)				その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%			普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	1.94%			運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	1.89%			特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	0.67%			土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)				その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り(小口) 密粒度 AC 20FA (100t未満)	81.56%			密粒度アスコン(20) 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3966
アスファルト乳剤 PK-3	7.06%			アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0013号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 1.35%		労務構成比: 9.47%		材料構成比: 89.18%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,836
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 (パトロール)			0.47%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002
その他(材料)					その他(材料)			EZ009
積算単価					積算単価			EP001
A=4	3.0m超				B=50	1層当り平均仕上り厚(mm)		
C=1	密粒度アスファルト混合物				D=2	プライムコート PK-3		
E=5	密粒度 AC 20FA				G=1	全ての費用		
I=1	割引有り(アスファルトフィニッシャ ホイール型2.3~6.0m)				K=1	割引有り(タイヤローラ 普通型 質量8~20t)		
M=1	割引有り(マカダムローラ 質量10t)				N=2	アスファルト合材小口割増あり(100t未満)		

施工内訳表

[名称] ガードレール設置工						1	式	当り
[規格1] Gr-C-4E		[規格2]						
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
ガードレール部材 土中支柱 Gr-C-4E、白色	3	本			W0001 見積			
ガードレール部材 4mレール Gr-C-4E、白色	2	枚			W0002 見積			
ガードレール部材 袖レール Gr-C-4E、白色	3	個			W0003 見積			
ガードレール部材 ブラケット Gr-C-4E、白色	3	個			W0004 見積			
ガードレール部材 BN M20×145 Gr-C-4E、白色	3	個			W0005 見積			
ガードレール部材 BN M16×35 Gr-C-4E、白色	18	個			W0006 見積			
ガードレール撤去設置 支柱打込み3本、レール取付9m 端尺加工含み	1	式			W0007 見積			
単位当り	1	式						

施工内訳表

[名称] 区画線工 (溶融式・手動)				1000		m		当り	
[規格1] 実線 15cm				[規格2]					
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考			
区画線設置 [溶融式] [供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00	m			TL401				
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704				
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691				
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692				
軽油 (パトロール)		L			T3002				
諸雑費		%			#01				
合計	1,000	m							
単位当り	1	m							
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)			B=1 実線 D=1 時間制約無し G=1 白色						
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外						

施工内訳表

[名称] 区画線工 (溶融式・手動)				1000		m		当り	
[規格1] 実線 45cm				[規格2]					
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考			
区画線設置 [溶融式] [供用区間] 実線45cm 時間制約無 昼間	1,000.00	m			TL410				
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	1,700.00	kg			T3704				
ガラスビーズ JISR 3301 1号	75.00	kg			T3691				
プライマー 接着用	75.00	kg			T3692				
軽油 (パトロール)		L			T3002				
諸雑費		%			#01				
合計	1,000	m							
単位当り	1	m							
A=1 全ての費用 C=4 45cm E=1 標準 (昼間)			B=1 実線 D=1 時間制約無し G=1 白色						
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外						

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	M1331	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
5	M1450	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
6	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
7	MHH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
8	MHH130	190			バックホウ	掘削積込機損料
9	MHH601	193			モータグレーダ	路盤舗装等損料
10	MHH705	193			マカダムローラ	路盤舗装等損料
11	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
12	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
13	R2006	12			普通作業員	普通作業員
14	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
15	R2015	19			一般運転手	一般運転手
16	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
17	T3002	66			軽油	軽油
18	T3004	65			ガソリン	ガソリン
19	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
20	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
21	T3691	61		12.95	ガラスビーズ	区画線材料
22	T3692	61		12.95	プライマー	区画線材料
23	T3704	901		295.2	路面標示用塗料 白色 熔融型	区画線工
24	T3966	72		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	密粒13~20F
25	T4051	53		0	粒調碎石	粒度調整碎石
26	T4090	52		0	再生碎石	クラッシュラン
27	T6115	122		2.5	コンクリートL型擁壁(B) (富山県リサイクル認定)	L型擁壁
28	T7086	44			ラフテレーンクレーン賃料	建設機械賃料
29	T7249	44			アスファルトフィニッシュ賃料	建設機械賃料
30	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
31	T7279	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
32	T7390	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
33	TAC02	189		1	As舗装切断排水	投棄料
34	TAK45	189		5	アスファルト廃材処理費	投棄料
35	TL401	200		500	区画線設置[熔融式][供用区間]	
36	TL410	200		6	区画線設置[熔融式][供用区間]	

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	WXXXX	966				
38	WXXXX	968				